

誤りを読む楽しみ

— 経学文献の校勘と版本 —



講演者： 二松学舎大学文学部教授
橋本 秀美 氏

漢籍は、その形態が書誌学的に研究されると同時に、その内容が学術史的に研究される。三礼を主とする学術史を専攻する講演者は、「誤りを読む」ことで、書誌学にも関わる楽しい知見を得てきた。本講演では、論文で報告してきた事例を画像付きでご紹介。

予約不要
・
入場無料

2026/11/27 (金) 14:15-16:30

会場：慶應義塾大学三田キャンパス東館8階ホール

